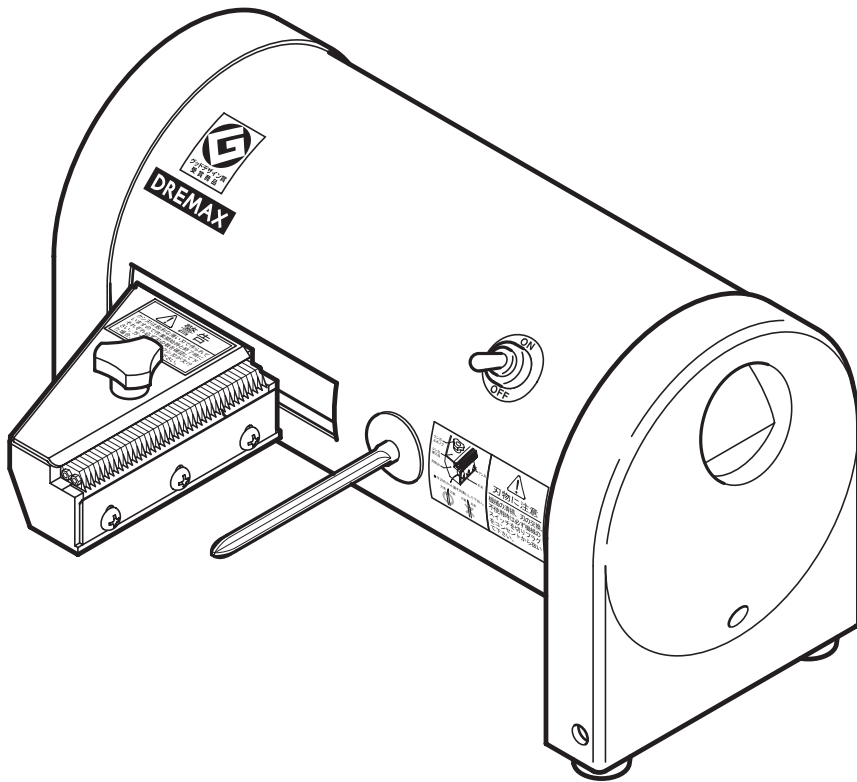


# DREMAX

保証書付

## マルチツマ DX-70

## 取扱説明書





- このたびは **DREMAX マルチツマ DX-70** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

### もくじ


安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
正しい使い方	3～5
ツマ	3
カツラむき	4
網造り（別売オプション品）	5
お手入れ方法	6
定格（仕様）	裏表紙
アフターサービス	裏表紙
愛情点検	裏表紙
保証書	裏表紙


# 安全上のご注意

- ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は次のようになっています。

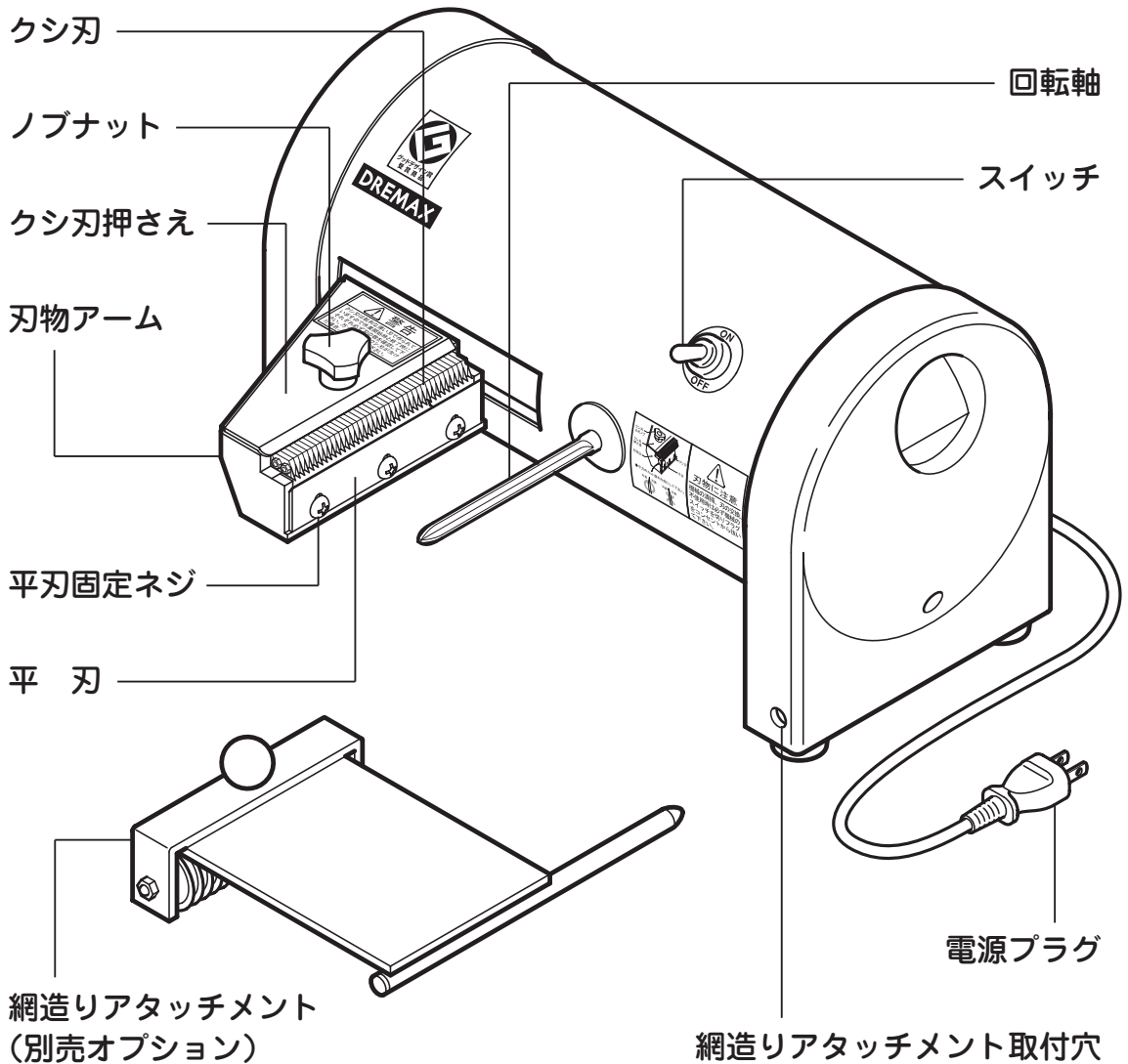
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

 <b>警告</b>	
修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
電源コードを水につけたり、本体に水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
子どもに使用させないでください。 また、作業中に子どもを近づけないでください。	けが・感電をする恐れがあります。
運転中は可動部に手を近づけないでください。 また、刃物に直接手を触れないでください。	けがの原因になります。
必ず、作業の開始前と終了時に刃物の状態を確認してください。 万一、作業中や作業後に刃こぼれを確認した場合は、カットした食材をすべて捨ててください。	けがの原因になります。

 <b>注意</b>	
不安定なところでは使用しないでください。	機械の転倒による破損やけがの原因になります。
交流 100V 以外では使用しないでください。	火災・感電・故障の原因になります。
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。また、電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。	コードが破損し、火災・感電の原因になります。
電源プラグの抜き差しは、電源スイッチが「OFF」であることを確認してからおこなってください。	けがの原因になります。
電源コードが傷んだり、電源プラグのコンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないで下さい。	ショート・感電・発火の原因になります。
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
ご使用の時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。	絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

# 各部のなまえ



## 使用前のチェック

1. 本体を平らな場所に置いていることを確認してください。
2. クシ刃・平刃がゆるみなく正しく取り付けられていることを確認してください。
3. スイッチが「OFF」であることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
4. スイッチを「ON」にすると、刃物アームが自動的に右に移動し、回転軸に当たる直前に停止します。
5. スイッチを「OFF」にし、刃物アームを指先で持ち上げて左端に戻してください。

# 正しい使い方

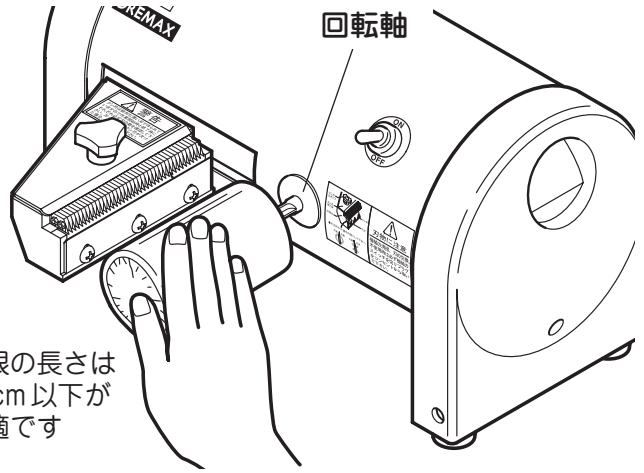
※ 本機を初めて使用する場合は、ご使用になる前に必ず「お手入れ方法」を参照して清掃してからお使いください。

## ツマ

- 1** 大根は長さ 10cm 程度の輪切りにして（太さは直径 11cm 以下を目安にしてください）、中心を回転軸に差し込み、手のひらでトントンとたたいて軸の根元まで押し込みます。

### ⚠ 注意

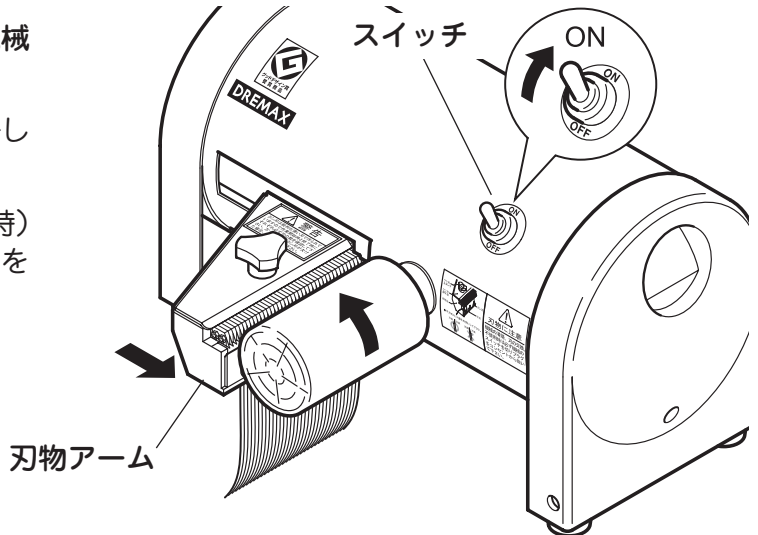
回転軸の先端で手のひらを突き刺さないよう十分注意してください。



- 2** スイッチを「ON」にすると機械が作動し、ツマが作られます。

◎ 刃物アームは回転軸に当たる少し手前で自動的に停止します。

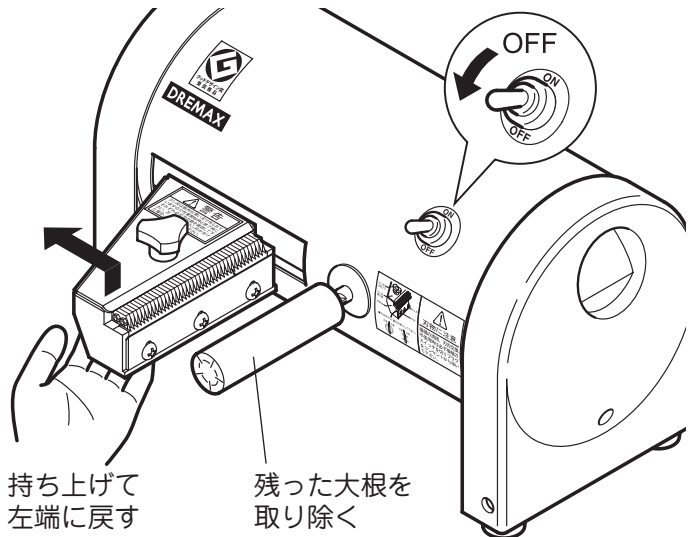
※ もし停止しなくても（特に空転時）故障ではありません。スイッチを「OFF」にしてください。



- 3** スイッチを「OFF」にし、回転軸が停止するのを確認して、刃物アームを指先で持ち上げて左端に戻してください。

### ⚠ 注意

スイッチを「ON」にしたまま刃物アームを戻すと、すぐに移動してしまいます。必ずスイッチを「OFF」にしてからおこなってください。



- 4** 回転軸に残った大根に包丁で切れ目を入れて取り除き、作業を繰り返してください。

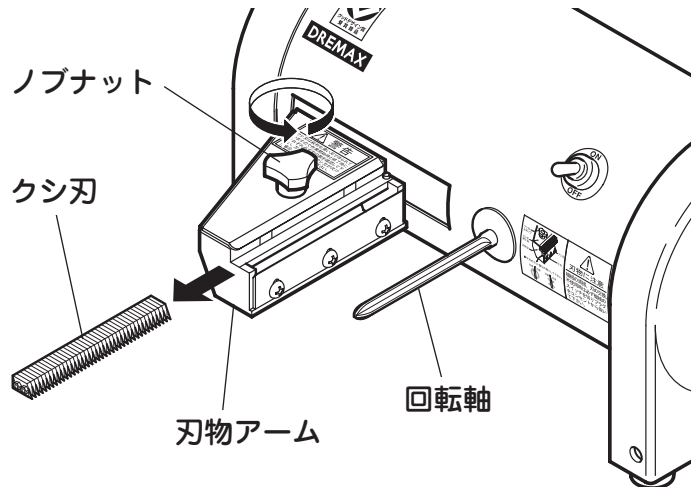
## カツラむき

- 1** 刃物アームのノブナットをゆるめてクシ刃を取り外します。

◎ 取り外し後、ゆるめたノブナットを締め付けてください。

- 2** ツマと同じ作業で**カツラむき**が出来上がります。

◎ 刃物アームに手を添えて安定させると、きれいに仕上がります。

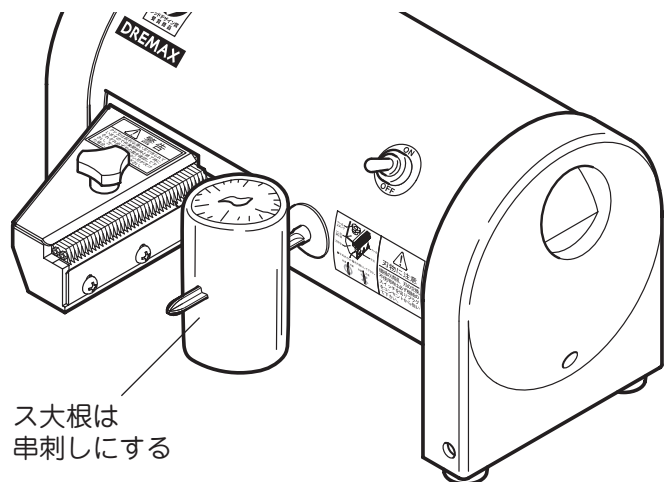


## 警告

クシ刃・平刃は鋭利な薄い刃で作られていますので取り扱いには十分ご注意ください。また、作業の開始時と終了時に、それぞれの刃の状態を必ず確認してください。万一、作業中にクシ刃や平刃が欠けた場合は、カットしたすべての食材を捨ててください。けがの原因になります。

## ス大根の場合

ス大根のように中心に空洞があるものを**ツマ**にする場合は、図のように串刺しにしてください。



※長時間連続で使用し、モーターの温度が上がりすぎますと、プロテクターが働いて自動的に機械が停止することがあります。その場合はスイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて30分程度ご使用を休止してください。

■ 網造りアタッチメント（別売オプション品）を使うと綺麗な網造りが簡単にできます。

網造り

1 刃物アームのノブナットをゆるめてクシ刃を取り外します。

◎ 取り外し後、ゆるめたノブナットを締め付けてください。

2 オプションの網造りアタッチメントを本体の取付穴に差し込んでください。

3 大根を回転軸に差し込み、大根のカット面が平刃全体に当たるまで **カツラむき** してください。  
(大根に凹凸や太さにムラがあると綺麗な **網造り** ができません。)

その後、一旦スイッチを「OFF」にしてください。

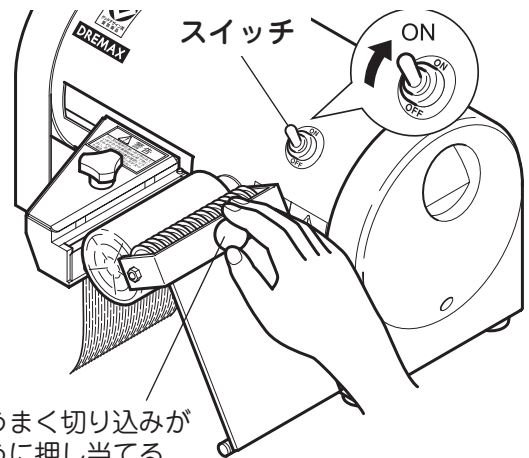
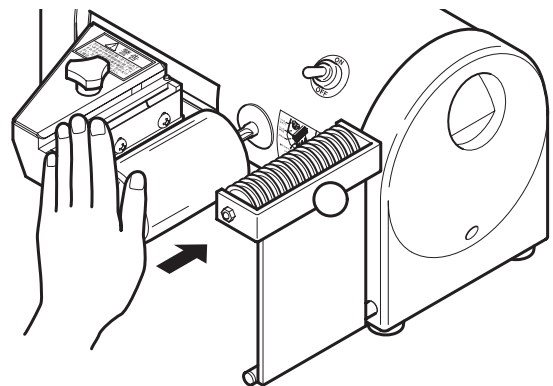
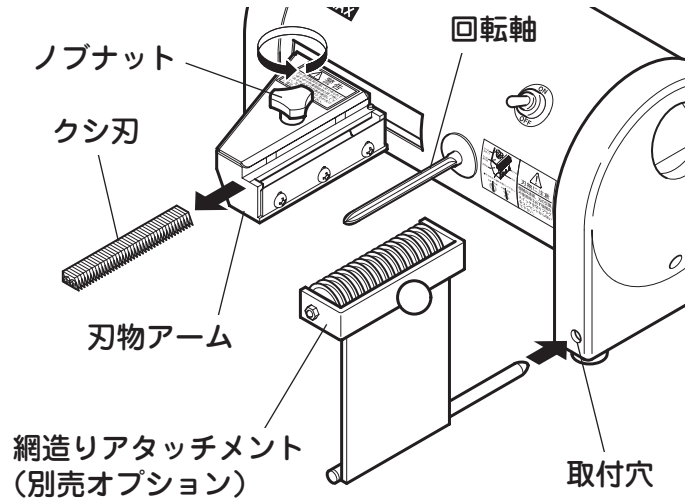
4 網造りアタッチメントのつまみを持って、大根にうまく切り込みが入るように押し当て、スイッチを「ON」にしてください。

◎ 機械が作動して網造りが出来上がります。

◎ 綺麗に仕上がるよう、アタッチメントを押し当てる力を安定させてください。

◎ 大根をギリギリ最後まで切ろうとすると網造りアタッチメントの刃が回転軸にあたり破損するおそれがあります。大根が残っているうちにアタッチメントをはなしてください。

5 **ツマカツラむき** と同様に作業を繰り返してください。  
(P3-3、4 参照)



# お手入れ方法

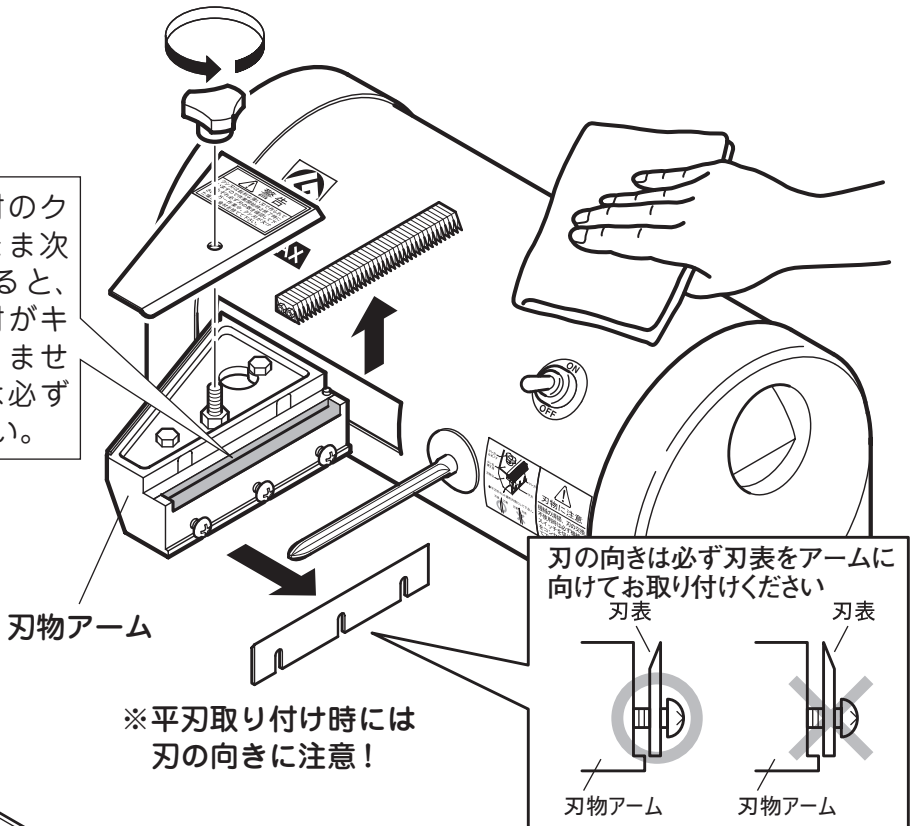
ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前によく洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。

- 1 スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 刃物アームのノブナットを外してクシ刃押さえとクシ刃を取り外し、水洗いしてください。
- 3 刃物アームのネジ3本をゆるめて平刃を取り外し、水洗いしてください。
- 4 本体は濡れ布巾等で全体をきれいに拭いた後、乾いた布で水気を拭き取ってください。

## 警告

刃物は危険ですので取り扱いには十分ご注意ください。けがの原因になります。

この部分に食材のクズが付着したまま次回ご使用になると、カットした食材がキレイに仕上がりません。ご使用後は必ず清掃してください。



クシ刃は刃の裏側からブラシ等で丹念に洗浄してください。表側からブラシをかけると刃を傷めます。

## 注意

刃物を取り付ける際、刃の向きに注意してください。逆向きに取り付けると正しく切ることができません。また、ノブナットやネジはしっかりと締め付けてください。

